

認知症のひとの生活を支える 在宅ネットワーク

2016.12.4 [日] 13:30～16:00

(13:00 開場)

荒尾総合文化センター 小ホール

入場
無料

総合司会：中村 光成 先生 (荒尾市医師会 理事)

■ 基調講演

「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり
～地域を介護・医療・行政で支えるために～」

演者：相田 紗也可 氏 (愛媛県伊予市 保健師)

座長：石川 智久 先生 (熊本大学大学院生命科学研究部 神経精神医学分野)

■ 報告

経過報告：宗 久美 氏 (熊本県地域拠点型認知症疾患医療センター 連携担当者)

■ パネルディスカッション

「認知症高齢者の在宅生活を支える医療介護連携をめざして」

座長：鴻江 和洋 先生 (鴻江病院 院長)

パネリスト：

介護施設の立場：新保 祐輝 氏 (白寿園)

介護支援専門員：福島 喜久代 氏 (伊藤医院)

作業療法士：松浦 篤子 氏 (熊本県作業療法士会)

訪問看護師：光武 紀美子 氏 (荒尾市医師会)

家族の立場：大熊 麻起子 氏

コメンテーター：藤澤 和久 先生 (ふじさわクリニック 院長)

主催 熊本大学大学院生命科学研究部 神経精神医学分野
共催 公益財団法人 長寿科学振興財団
荒尾市住宅医療連携室 在宅ネットあらか、荒尾市医師会
熊本県地域拠点型認知症疾患医療センター (荒尾こころの郷病院)
荒尾市